

令和6年度 Mine みらいトーク<大嶺地区>

日時:令和6年7月23日(火) 18:30~20:00 場所: 大嶺公民館(市民会館大会議室) 8名

団体	滝口地域住民グループ
テーマ	・携帯電話不感地域の解消について

要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等
大嶺町滝口地区は、携帯電話の電波が届かず、携帯電話が使用できない状況である。今や携帯電話は、電気・ガス・水道等と同等に重要なライフラインであり、日常生活に支障が生じている。市に対して強く改善に向けた取組を要望する。	<p>地域の実情は把握しておりますので、携帯電話不感地域の解消のため、現在、国の事業を活用した携帯電話基地局の設置に向け、国や県及び携帯電話事業者と協議を進めているところであります。</p> <p>今後、中継局の設置のため、地域の皆様にもお願いすることもあるかと存じますので、その時は御協力をお願いいたします。</p>	
美祿に足りないものとして、ワクワクするような報道がない。柳井市の図書館整備のような市民がワクワクするような施策を望む。	<p>新たなまちづくりの取組として、丸和跡地等を活用した複合型の図書館を整備する計画を進めています。</p> <p>また、基本計画が出来ましたら、ホームページ等で皆様にお知らせします。</p>	
シカによる農作物被害に困っている。どこにどれくらい生息しているのか把握しているのか？ また、シカを駆除し、ジビエ等への活用する計画はないのか？	<p>県内におけるシカの生息エリアは県西部から東部へ広がっている状況です。駆除頭数も増加していますが、繁殖数が増加しています。生息域の詳細については、移動範囲が広いためには把握は困難です。</p> <p>ジビエ等の活用については、補助金を創設し活用いただいています。</p>	
美祿市は地域連携教育が進んでおり、大嶺中において	学校運営や地域づくりにお力添えを頂き感謝申し上げます。	

ても「ゆめみねット」を設置し、活動しているところであるが、他地区との情報共有の手段を持っていない。

それぞれの中学校がバラバラに動くのではなく、市全体で行っていく仕組みが必要ではないか？

他地域との情報共有の仕組みづくりについては、今後検討して参りたいと考えています。

